

平成29年度行政評価シート【個表】

平成 29 年 6 月 19 日

評価対象事業		評価者	文化財課担当課長 西山 朗	
文財-04	重点事業	史跡環境整備事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課 文化財課
	まち・ひと・しごと		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課
総合計画上の位置付け	分野	歴史環境	施策の方針	史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

1 事業の目的

対象	国等指定史跡
意図	国等指定史跡の整備及び保存・活用を行うため。
効果	国等指定史跡の保存・活用を図る。

2 平成28年度に実施した事業の概要

史跡永福寺跡、史跡北条氏常盤亭跡、史跡法華堂跡、史跡大町釈迦堂口遺跡の環境整備工事等を実施した。 史跡大町釈迦堂口遺跡の崩落対策調査、史跡和賀江嶋の現況把握調査を実施した。 公有地化した史跡の維持管理を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度決算		28年度決算		データ区分	29年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	人 口	177,243人	176,869人	176,869人	人 口	176,466人	176,466人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世 帯 数	80,676世帯	80,928世帯	80,928世帯	世 帯 数	81,150世帯	81,150世帯	
運営資源状況	事業の対象者数				事業の対象者数			
	決算値(千円)	192,400	165,687	165,687	当初予算(千円)	53,163	53,163	
	国県支出金	105,070	105,046	105,046	国県支出金	13,255	13,255	
	地方債	32,900	17,100	17,100	地方債			
	その他	50	71	71	その他	49	49	
	一般財源	54,380	43,470	43,470	一般財源	39,859	39,859	
事業経費運営	人員配置数	3.5	3.5	3.5	人員配置数	3.5	3.5	
	人件費(千円)	27,210	27,332	27,332	人件費(千円)	27,484	27,484	
	総事業費(千円)	219,610	193,019	193,019	総事業費(千円)	80,647	80,647	
	市民1人当りの経費(円)	1,239	1,091	1,091	市民1人当りの経費(円)	457	457	
	対象者1人当りの経費(円)				対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	2. 廃止・休止による影響は小さいがある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-1. 今は受益者負担を求めているが、今後、負担の導入を検討する必要がある
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	○-2. 既に市民等と協働して適切に事業を実施している 協働実施済の場合のパートナー NPO法人 鎌倉みどりのレンジャー
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 史跡の積極的な公開、活用を進める必要があり、本来は拡大が望ましいが、限られた予算の有効活用を図るため現状維持とする。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	市民等の地元の歴史、文化への理解を深めるとともに、指定地の安全確保のため、永福寺跡の整備や北条氏常盤亭跡の防災工事などを実施した。 貴重な文化財である史跡の公開、活用は市民ニーズも高いため、積極的な活用を進めるにあたっての整備手法などについて、有識者会議などで意見を聞きながら計画的に進めて行く必要がある。 指定地の維持管理は平成28年度から予算を増額し、また、市民協働事業を開始するなど工夫しながら取り組んでいるが、対象となる史跡の範囲が広範であるため、すべての史跡で十分な管理ができていない状況ではない。	

平成28年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	史跡永福寺跡の整備終了後、施設の円滑な管理を行うため、指定管理者制度を含め、早急に体制・方法を整える必要がある。 永福寺跡の整備終了に伴い、今後の史跡整備の方向性を検討する必要がある。	
課題解決のために行った平成28年度の取組	整備工事にあたっては、事業の円滑な進行のため、関連課と連携を密にして取り組んだ。 史跡永福寺跡の公開活用に向けた管理手法、体制について検討を進めた。 史跡の維持管理については、維持管理に伴う予算を増額するとともに、NPO法人鎌倉みどりのレンジャーと市民協働事業を実施し、より効率的な管理に努めた。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	現在、都市整備部に委任工事を依頼している文化財課の史跡等の整備については、入札の遅れ等の支障を改善する必要があるが、進行中の整備工事の実施を最優先としたため具体的な検討に至らなかった。 史跡永福寺跡の大規模整備の終了に伴い、今後円滑な保存管理を継続していくため、指定管理者制度の導入も視野に入れた管理体制を整備する必要があるが、全面公開後の状況を把握しながら、引き続き検討することとした。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	指定史跡名勝天然記念物の件数									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市	
他市実績	77	18	14	1	41	29	16	12	9	
比較事項										
団体名										
他市実績										
比較事項										
団体名										
他市実績										

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	整備や管理、調整等、文化財関係の必要な業務量は文化財数に比例するため、自治体の人口規模や財政規模ではなく、指定文化財の件数を指標として、必要な経費を確保し、事務体制を整備する必要がある。
----------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	整備及び維持管理を実施した史跡数	単位	箇所	指標の傾向		備考		
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
史跡の整備及び適切な維持管理を行うことで、文化財の価値を周知するとともに、近隣住民や来訪者の満足度上昇に寄与するため。	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	
	実績値	9.0	8.0	10.0				
	達成率	90.0%	80.0%	100.0%				
指標の内容		単位		指標の傾向		備考		
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
	目標値							
	実績値							
	達成率							
指標の内容		単位		指標の傾向		備考		
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
	目標値							
	実績値							
	達成率							
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	平成28年度から、日常的な維持管理にかかる予算を増額し、市民協働事業を実施したことにより、史跡の管理状況が改善されつつあるが、すべての指定地の管理が十分にできている状況には至らないため、さらなる工夫が必要である。							